

No.163



会報 いずみ

発行／公益社団法人 昭島市シルバー人材センター 編集／広報委員会



写真：折居弘昭会員

〒196-0022 東京都昭島市中神町2丁目32番18号
 電話 042-544-7060 FAX 042-543-9272
 ホームページ：http://www.akishima-sc.or.jp/

会員数 <small>(平成30年9月25日現在)</small>	男性	女性	合計
	791人	304人	1,095人

**平成30年度
第1回理事・地域班長全体会議が
開催されました！**

9月12日、市民交流センターにて、平成30年度第1回理事・地域班長全体会議が開催されました。当日は地域班長41名、理事17名が出席し、さらに黒岩、伊藤両顧問の参加をいただき、石合理事の司会で進行されました。



司会の石合理事

1. 最初に、光富会長からのあいさつがあり、今年度は第三次中期計画の2年目に入り、これを実現するために、会員増強と就業機会の拡大に努力し、新規事業を開拓し、安全就業を確保しつつ、力強く推進していく決意が述べられました。
2. 中学校地区ごとに、当日出席の理事・地

域班長が地区委員から一人ひとり紹介されました。

3. 奥村常務理事からは、当センターの事業実績、会員数の推移等について具体的な現況報告があり、女性会員の増強を含めた会員数増強対策、未就業会員への対応の継続的な実施、就業開拓カードを用いた当センターのPR活動への協力をお願いがありました。
4. 作業部会・委員会の活動内容報告



当日の会場の様子

5. 総務部会：第三次中期計画一年目の実績としては、事業金額をほぼ達成しています。会員表彰は今後とも推進し、派遣事業を積極的に進めていきます。
6. 事業部会：お客様に対するマナーがセンター発展のために重要であり、接遇研修を行います。就業相談の活性化、新規事業開拓を目指します。
7. 広報委員会：会報いずみ（年4回）を発行し、ふれあい祭り、産業まつり、ホー

5. ふれあい祭り実行委員会
の和智委員長より、9月30日開催の「第8回昭島シルバーふれあい祭り」についての説明があり、会員へのパンフレット配布と祭りへの参加を地域班長にお願いしました。
6. パトロールボランティア実行委員会の栗原委員長より「パトロールボランティア」活動助成金2万円が（当センターから）各中学校地区に交付されました。
7. 最後に、意見交換が行われ、糟谷副会長からのあいさつで、閉会となりました。



パトロールボランティア活動の助成金の交付

第8回昭島シルバーふれあい祭り中止

9月30日に開催予定でした「第8回昭島シルバーふれあい祭り」は中止となりました。

9月27日時点の天気予報において、開催当日は台風24号が強烈な風雨を保ちながら、日本列島を縦断すると予測され、その影響は避けがたいと判断。ふれあい祭り実行委員会は、非常に危険が伴うことから、やむ無く開催中止の決定に至りました。

直前での中止決定は初めてのことであり、各行事等の準備もほぼ完了していましたが、「安全はすべてに優先する」をモットーに、中止決定の英断には賛同を得られました。

開催に至るまでに、ふれあい祭り実行委員会では会議を重ね、前回の反省を踏まえ、ご来場の皆さまに、より楽しんでいただけるよう、新たな工夫を凝らしたアイデアの提案も盛り込んでまいりました。これも、また次回のおふれあい祭りに活かされることが期待されます。



台風もなんの！第22回会員作品展展示会開催

9月30日～10月1日、接近する台風24号にも負けず、22回目となる「会員作品展展示会」が開催されました。当センター1階会議室に、絵画、書、写真、陶芸、手芸、その他の部門、合わせて174点が出品されました。さらに、わかさ保育園1・2歳児クラス50人の塗り絵作品「どんぐり」も会場を華やかに盛り上げていました。

台風接近という悪条件にもかかわらず、日曜日の開催に60名を超えるお客様が来場。好天となった月曜日と合わせて170名を超える賑やかな催しとなりました。

なお、ふれあい祭りで販売予定だった手芸の会の手作り作品を1階コミュニティールームにて販売しました。



理事会だより

7月定例理事会（7月30日）

議決事項

- ・ 会員の入会承認について、男性1名、女性1名、計2名の入会が承認されました。
- ・ 就業基準に基づく再契約について14件延23名の再契約が承認されました。

報告事項より一部抜粋

- ・ ふれあい祭り実行委員会より、各模擬店の出店の了承を得たこと、また舞台関連の出演者募集等が報告されました。
- ・ パトロールボランティア実行委員会より、今後の方向性についての提案がありました。実行委員会として活動の活発化（楽しくする、励みにする）の後押しをするため、しおりを作成したいとの報告がありました。

8月定例理事会（8月27日）

議決事項

- ・ 会員の入会承認について、男性6名、女性3名、計9名の入会が承認されました。
- ・ 就業基準に基づく再契約について延222件1016名の再契約が承認されました。

報告事項より一部抜粋

- ・ 安全管理委員会より、「熱中症予防対策に伴う作業中止及び時間短縮の徹底について

（緊急連絡）」が、植木、除草作業を中心に8月3日に出されたことが報告されました。

- ・ 広報委員会より、11月10～11日の「昭島市産業まつり」の出店について、前年までの「手芸品販売」から、「スーパーボールすくい」への変更報告がありました。

9月定例理事会（9月25日）

議決事項

- ・ 会員の入会承認について、男性5名、女性3名、計8名の入会が承認されました。
- ・ 就業基準に基づく再契約について17件延26名の再契約が承認されました。

報告事項より一部抜粋

- ・ 総務部会より、第9回定時総会時に実施予定の会員表彰について、引続き前回と同じ条件で被表彰者を決めていきたいと報告されました。

- ・ 広報委員会より、昭島市産業まつりのシルバー人材センターブースでは、今年からの新企画「スーパーボールすくい」に合わせたレイアウト案について、3案より、入り口開口部の

- 広い案を採用したことが報告されました。



会員増強策

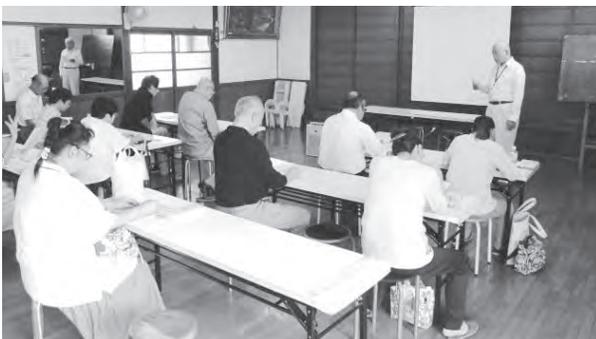
新たな試み「出張入会説明会」を実施！

会員増強検討委員会では、会員増強とシルバー人材センターのPRとして、新たな試みを実施しました。毎月当センターで実施している入会説明会に加え、地域へ出向き入会説明を行う「出張入会説明会」です。

出張入会説明会は10月10日午前10時より、東町4丁目にある「東町集会所」にて実施。周辺にお住いの方へ、広報配布班により案内チラシが事前に配布されました。

当日は、10名の参加がありました。シルバー人材センターの紹介ビデオを視聴後、昭和中学校地区担当理事の奥山理事による入会説明、質疑応答の後、事務局より入会手続きの案内をし、終了となりました。

会員増強検討委員会では今後とも「出張入会説明会」を予定しております。会員皆さまのご協力をお願いします。



出張入会説明会、当日の様子

安全管理委員会からのお知らせ

安全就業の徹底について（注意喚起）

安全管理委員長 戸田 治夫



日ごろより当センターの安全就業活動につきまして、ご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。シルバー事業において、最も重要なことは「安全」であり、「安全なくしてシルバー事業なし」といつても過言ではありません。そのため、会員一人ひとりが安全就業に細心の注意を払っておられることと存じます。しかし、大変残念なことです。今年度に入り9月末現在、すでに傷害事故が6件（うち就業途上3件）、賠償事故が1件の、計7件と、昨年より早いペースで事故が発生しています。また、都内シルバー人材センターにおいて、就業中の会員の死亡事故も発生いたしました。

このような状況を鑑み、会員全員が「安全第一」を基本に、事故ゼロを目標にして安全就業の徹底を図られるよう、強くお願いいたします。「自分は事故を起こさないだろう」といった安易な意識が事故発生の根底にあるのではないかと思われまます。「まあいいか」「このくらい」との自信過剰等により事故は発生いたします。今一度ルールを順守し、絶対に事故を起こさない取組をお願いいたします。

平成30年度安全就業標語決定

平成30年度 安全就業標語の応募数は、15名39作品でした。

テーマ：就業途上の安全確保（事故防止）

- 「急ぐほど 遠のく安全 せまる危機」 最優秀賞 拜島中地区 戸田 治夫
 - 「気を抜くな 危険が潜む 帰り道」 優秀賞 拜島中地区 森田 猛
 - 「慣れた道 油断と過信が 事故の元」 優秀賞 瑞雲中地区 光富 宏規
- なお、安全就業標語の最優秀賞、優秀賞を受賞された3名は、10月22日に開催された安全就業推進大会で表彰式が行われ、表彰状を授与されました。

交通安全講習会のお知らせ

11月19日（月）13時30分より当センターにおいて、交通安全講習会を開催いたします。（雨天決行）雨が降らない場合は、センター敷地内で自転車の安全な乗り方の実技講習と、最近の高齢者の事故情報等を昭島警察署からお話いただきます。雨天時は座学等で交通安全を学びます。皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

救急用品を備えましょう

就業する際は、簡単な「救急用品」を準備して、常に持ち歩きましょう。もしもの時、ちょっとした怪けに役立ちます。

- （例）救急用品
- ・絆創膏・消毒液・傷薬
- ・ポケットティッシュ



誤発進抑制機能付軽トラックを導入

この度、今まで使用していた軽トラックのリース満了に伴い、新しい軽トラックに入れ替えました。この新しい軽トラック（車両No15）には誤発進抑制機能が付いています。

誤発進抑制機能とは、障害物があるにも関わらず前進時もしくは後退時に、アクセルペダルを大きく踏み込んだ際、警告音が鳴ったり、エンジンを自動的に抑制する機能です。これら2つの機能は、前方および後方への急発進・急加速を抑え、踏みまちがいやシフトの入れまちがいによる衝突被害の軽減に繋がります。現在は1台ですが、その他の車も入替え時に、順次導入を予定しております。

就業体験記

カート回収で1日2万歩!

イトーヨーカ堂拜島店

カート回収作業リーダー

竹井 克之

イトーヨーカ堂拜島店へ一歩入ると、その広さに驚かされます。そんな広い店内の1〜2階売り場と、3階から上の駐車場で、買い物カートを回収するのは、竹井克之さんをリーダーとする、総勢14人。といっても14人が一斉に就業するのではなく、A、B、C番と休日に就業するD番に分かれてシフトしているので、実際に同一時間帯に就業しているのは2〜4人だそうです。

「平日ですとA、B番が休憩込みで4時間半、C番が3時間半。これで朝9時15分から、午後9時15分までの12時間をカバーするんです」と竹井さん。

聞いているとかなりハードそう
で、事実、4時間のA、B番で1日1万8千〜2万歩も歩くのだとか。基本的に会員が作った就業予定表に従うと、週に3〜4日程度の就業になり、時間にすると月に

60時間前後、歩数にすると30万歩になる計算。体力には自信がある様子です。

ぶつけないことに全力

「就業中、最も注意するのは、お客さん本人や荷物にカートをぶつけないことです」と竹井さん、体力ばかりに集中しているわけはないのだ。かつて自転車管理をやって卒業後、空きがあったこの仕事に就いたんだとか。自転車管理のよう
にお金を扱う仕事ではないが、だからというて配慮すべきことはかぎりなくあるの
でしょう。



左：細澤会員 右：竹井会員

最後に…いつまでこの仕事を続けるか尋ねると、「身体が続く限りですかね」と、ミスター2万歩は深くうなずいていました。

(広報委員 岡 裕美)

パト・ボラの活動に思うこと!

パトロールボランティア

実行委員会

委員長 栗原輝雄



昭島市の安全・安心なまちづくりの一端を担い、将来ある子どもたちの見守りを主目的に活動しているのがパトロールボランティアです。その活動も14年目に入っています。

これからも、皆さまのお住まいの地域の安全と顔の見える安心な環境づくりにやり甲斐を感じていただければと思います。

パト・ボラ活動がキッカケとなり、人との出会い、情報の共有、気力・体力の向上維持にも役立っています。今後とも、活動を習慣づけられますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

パト・ボラ実行委員会において、皆さまの活動への後押し(楽しい、励みになる)を形あるものに表していきたいと考えています。

第50回昭島市産業まつり

ブース一新で今年も参加

11月10日(土)〜11日(日)、

KOTORIホール(市民会館)・

公民館で50回目となる昭島市産業まつりが開催されます。平成30年度事業計画に基づき当センターも参加します。これまでは、手芸の会による手作り作品の販売やマスク(当センターの入会案内チラシ入り等)の配布をしていました。今年は手作り作品の販売に代わり、来場者に関心を持ってもらうためにスーパーボールすくいとシルバール人材センターPRパネルを登場させることにしました!

スーパーボールすくい

スーパーボールすくいと、スーパーボールを水槽に浮かべ、金魚すくいのようにすくう遊びです。

今回は1回50円で、最高5個までスーパーボールを持ち帰ることができます。

場所は去年までと同じ、メインステージの近くのブースです。マスクの配布、パネル展示とスーパーボールすくいで、シルバール人材センターの知名度アップは今年も万全です。

掲示板

接遇研修のお知らせ

11月20日(火)・22日(木)に接遇研修を行います。今回の研修は主に民間企業で接客を必要とする仕事に携わる方を対象といたします。対象者に関しては別途、ご案内しています。

シルバー人材センターの仕事の多くはサービス業です。サービス業で働く中で接遇は大変重要であり、大切なものになります。以前に研修を受けられた方も、まだ一度も受けられていない方も、今回の研修にご参加いただき「接遇」についてさらに理解を深めていきましょう。



昭島市ふるさと納税の返礼品としてサービス開始

この度、就業開拓の一環として昭島市より依頼を受け、ふるさと納税(1万円の寄付金)の返礼品として「家事援助サービス1回分」と「お墓の清掃サービス1回分」の2種類を、「さとふる」というふるさと納税サイト(インターネットサイト)にて実施することになりました。

詳しくはさとふるで検索!
さとふる 検索



「さとふる」の昭島市のページ掲載写真

このサービスは、現在市外にお住まいの方で、サービスを提供する場所が昭島市内にある方を対象としています。

就業相談の日をご利用ください

センターでは毎月、理事による就業相談の日を開催しています。仕事探しはもちろん、「発注者から追加作業をしてほしいと言われるららどうすればいいか」など、お仕事の中のお悩みでも、何でもご相談下さい。担当理事が親身になって相談をお受けいたします。当日は朝9時30分から11時30分まで、事務局で受付を行っています。事前の予約は必要ありません。皆さん、お気軽にご利用下さい。

平成30年度就業相談の日開催日

- 12月4日
- 12月5日
- 1月8日
- 3月5日

「就業相談」の日
毎月第1火曜日
 ◇9:30~11:30
 センター事務所 2階
 ※担当理事が相談をお受けします

編集後記

台風24号により「第8回昭島シルバーふれあい祭り」が中止に追い込まれてしまいました。

計画から実行まで、さまざまな準備をしてきた会員諸氏や事務局のご苦労を思うと残念でなりません。私達広報委員も紙面の変更修正に追われた今号となりました。

60年にいちど巡る戊戌(つちのえ・いぬ)の年は、繁栄と滅亡がせめぎ合う不安定な状態にあるという伝承があります。

まさに、4月の島根県西部地震、6月の大阪府北部地震、7月~8月の猛暑、8月の大型台風21号、記憶にも生々しい9月の北海道胆振(いぶり)東部地震など、枚挙にいとまがありません。

それでも、広報委員全員これからは会員の皆様の声をお届けできる紙面作りを目指し秋バテにもめげずにがんばります。

(広報委員 折居弘昭)





第22回 会員作品展覧会



わかかさ保育園園児による作品「どんぐり」



手芸の会作品クリスマスブーツ



色鮮やかなタイルの装飾作品



卵のからを加工したライトカバー



女性会員による会員増強 PR マスク封入作業



講師を招いてのAED講習会

新入会員募集中!!

ご紹介いただいた会員の方に粗品をプレゼント

入会者をご紹介ください。入会受付時に紹介した会員の氏名を書いていただきますので、必ずご記入するようにお伝えください。

30年度安全就業標語 テーマ：就業途上の安全確保（事故防止）

急ぐほど 遠のく安全 せまる危機